



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月9日

上場会社名 株式会社じもとホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 7161 URL <https://www.jimoto-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗野 学
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 香川 利則 (TEL) 022 (722) 0011
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	32,305	△1.8	3,229	△19.2	2,624	△33.3
29年3月期第3四半期	32,928	4.1	3,997	△11.0	3,937	△14.4

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 4,280百万円 (21.3%) 29年3月期第3四半期 3,526百万円 (81.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	13.91	5.17
29年3月期第3四半期	21.15	6.42

(注) 当社は、「株式給付信託 (BBT)」を導入しており、株主資本において自己株式として計上されている「株式給付信託 (BBT)」に残存する自社の株式は、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	2,503,489	118,679	4.7
29年3月期	2,570,501	115,614	4.4

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 118,269百万円 29年3月期 115,209百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	ー	2.50	ー	2.50	5.00
30年3月期	ー	2.50	ー		
30年3月期(予想)				2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,700	△21.9	3,200	△30.8	16.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	178,867,630株	29年3月期	178,867,630株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	231,795株	29年3月期	234,366株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	178,635,173株	29年3月期3Q	178,755,220株

(注)

- 1. 期末自己株式数には、「株式給付信託（BBT）」が保有する当社株式数（30年3月期3Q223,900株、29年3月期227,400株）が含まれております。
- 2. 期中平均株式数の計算において控除する自己株式数には、「株式給付信託（BBT）」が保有する当社株式数（30年3月期3Q225,020株、29年3月期3Q105,724株）が含まれております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

B種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.13	—	0.13	0.26
30年3月期	—	0.07	—		
30年3月期 (予想)				0.07	0.14

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

C種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	1.33	—	1.33	2.66
30年3月期	—	1.27	—		
30年3月期 (予想)				1.27	2.55

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

D種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.11	—	0.11	0.22
30年3月期	—	0.06	—		
30年3月期 (予想)				0.06	0.12

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
 (参考)	
平成30年3月期 第3四半期決算説明資料	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当社グループの経常収益は、その他経常収益が増加したものの、有価証券利息配当金が減少したことなどから、前年同期比6億22百万円減少し323億5百万円となりました。経常費用は、資金調達費用が減少したものの、役員取引等費用が増加したことなどから前年同期比1億45百万円増加し290億76百万円となりました。その結果、経常利益は、前年同期比7億68百万円減少し32億29百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比13億12百万円減少し26億24百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、前連結会計年度末比670億11百万円減少の2兆5,034億89百万円となりました。また、純資産は、前連結会計年度末比30億65百万円増加の1,186億79百万円となりました。

主な勘定残高につきましては、貸出金残高は、中小企業等貸出が増加したものの地方公共団体向け貸出が減少したことなどから前連結会計年度末比119億5百万円減少の1兆6,861億47百万円となりました。預金残高（譲渡性預金含む）は、公金預金が減少したことなどから前連結会計年度末比504億26百万円減少の2兆3,031億20百万円となりました。有価証券残高は、投資環境や市場動向に留意しながら効率的な資金運用に努めたことなどから前連結会計年度末比201億79百万円減少の6,092億35百万円となりました。

なお、当社グループの中核的企業である子銀行のうち、株式会社きらやか銀行単体の当第3四半期末における貸出金残高は前事業年度末比94億26百万円減少の1兆177億65百万円、預金残高（譲渡性預金含む）は前事業年度末比185億58百万円減少の1兆2,772億7百万円となりました。株式会社仙台銀行単体の当第3四半期末における貸出金残高は前事業年度末比9億51百万円減少の6,716億10百万円、預金残高（譲渡性預金含む）は前事業年度末比395億90百万円減少の1兆306億80百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月12日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
現金預け金	192,064	143,831
買入金銭債権	913	1,006
商品有価証券	11	2
有価証券	629,415	609,235
貸出金	1,698,053	1,686,147
外国為替	368	435
リース債権及びリース投資資産	10,747	11,235
その他資産	10,406	21,978
有形固定資産	25,602	25,921
無形固定資産	3,090	2,505
退職給付に係る資産	957	1,886
繰延税金資産	4,899	4,046
支払承諾見返	6,611	6,454
貸倒引当金	△12,640	△11,197
資産の部合計	2,570,501	2,503,489
負債の部		
預金	2,212,478	2,166,267
譲渡性預金	141,068	136,853
コールマネー及び売渡手形	50,000	50,000
借入金	14,719	11,991
外国為替	0	39
新株予約権付社債	8,000	—
その他負債	17,330	8,447
賞与引当金	307	158
退職給付に係る負債	95	93
利息返還損失引当金	3	3
睡眠預金払戻損失引当金	370	334
偶発損失引当金	64	52
繰延税金負債	2,179	2,466
再評価に係る繰延税金負債	1,657	1,648
支払承諾	6,611	6,454
負債の部合計	2,454,887	2,384,809
純資産の部		
資本金	17,000	17,000
資本剰余金	67,138	67,138
利益剰余金	25,493	26,941
自己株式	△34	△34
株主資本合計	109,596	111,045
その他有価証券評価差額金	3,315	4,580
土地再評価差額金	3,613	3,599
退職給付に係る調整累計額	△1,315	△955
その他の包括利益累計額合計	5,612	7,224
非支配株主持分	404	410
純資産の部合計	115,614	118,679
負債及び純資産の部合計	2,570,501	2,503,489

(株)じもとホールディングス(7161) 平成30年3月期 第3四半期決算短信

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
経常収益	32,928	32,305
資金運用収益	22,614	21,552
(うち貸出金利息)	16,967	16,540
(うち有価証券利息配当金)	5,533	4,887
役員取引等収益	4,374	4,138
その他業務収益	741	177
その他経常収益	5,197	6,436
経常費用	28,930	29,076
資金調達費用	1,177	704
(うち預金利息)	1,026	601
役員取引等費用	2,149	2,519
その他業務費用	847	714
営業経費	20,436	20,572
その他経常費用	4,319	4,565
経常利益	3,997	3,229
特別利益	73	68
固定資産処分益	9	68
段階取得に係る差益	63	—
特別損失	48	129
固定資産処分損	15	18
減損損失	32	111
税金等調整前四半期純利益	4,021	3,167
法人税、住民税及び事業税	418	162
法人税等調整額	△344	372
法人税等合計	74	534
四半期純利益	3,947	2,632
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,937	2,624

(株)じもとホールディングス(7161) 平成30年3月期 第3四半期決算短信

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	3,947	2,632
その他の包括利益	△420	1,647
その他有価証券評価差額金	△608	1,288
退職給付に係る調整額	188	359
四半期包括利益	3,526	4,280
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,486	4,250
非支配株主に係る四半期包括利益	40	30

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(株式給付信託 (BBT))

当社は、当社及び当社子会社である株式会社きらやか銀行並びに株式会社仙台銀行（以下、「当社グループ」という。）の社外取締役を除く取締役（以下、「対象役員」という。）に対して業績連動型の株式報酬制度「株式給付信託 (BBT) 」を導入しております。

1. 取引の概要

当社が拠出する金銭を原資として、本制度に基づき設定される信託を通じて当社株式を取得します。取得した当社株式は、対象役員に対して、当社グループが定める「役員株式給付規程」に従い受益者要件を満たした者に当社株式等を給付します。

2. 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。

当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末33百万円、227千株、当第3四半期連結会計期間末32百万円、223千株であります。

(参考) 平成30年3月期 第3四半期決算説明資料

1. 損益の状況

(1) じもとホールディングス【連結】

平成30年3月期第3四半期の連結経常収益は、前年同期比6億22百万円減少の323億5百万円となりました。

また、経常利益は、前年同期比7億68百万円減少の32億29百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比13億12百万円減少の26億24百万円となりました。

(単位：百万円)

		平成30年3月期 第3四半期 (9カ月間) (A)	平成29年3月期 第3四半期 (9カ月間) (B)	増減 (A)-(B)	(参考) 前期 平成29年3月期 (12カ月間)
連結経常収益	1	32,305	32,928	△ 622	44,132
連結業務粗利益	2	21,930	23,556	△ 1,625	31,008
資金利益	3	20,848	21,436	△ 588	28,527
役務取引等利益	4	1,618	2,225	△ 606	2,735
その他業務利益	5	△ 536	△ 105	△ 430	△ 254
営業経費 (△)	6	20,572	20,436	135	27,234
貸倒償却引当費用 (△)	7	183	169	13	493
貸出金償却 (△)	8	46	65	△ 19	282
個別貸倒引当金繰入額 (△)	9	-	-	-	-
一般貸倒引当金繰入額 (△)	10	-	-	-	-
債権売却損 (△)	11	8	0	7	88
信用保証協会責任共有制度負担金 (△)	12	128	103	25	122
その他 (△)	13	0	0	0	0
貸倒引当金戻入益	14	518	342	176	429
株式等関係損益	15	1,126	313	812	495
持分法による投資損益	16	8	16	△ 7	14
その他損益	17	401	375	25	518
経常利益	18	3,229	3,997	△ 768	4,737
特別損益	19	△ 61	24	△ 86	△ 8
税金等調整前四半期純利益	20	3,167	4,021	△ 854	4,729
法人税等合計 (△)	21	534	74	460	91
法人税、住民税及び事業税 (△)	22	162	418	△ 256	491
法人税等調整額 (△)	23	372	△ 344	716	△ 399
四半期純利益	24	2,632	3,947	△ 1,314	4,637
非支配株主に帰属する 四半期純利益	25	7	9	△ 2	9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	26	2,624	3,937	△ 1,312	4,628

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結業務粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(2) 2行合算

		平成30年3月期 第3四半期 (9カ月間) (A)	平成29年3月期 第3四半期 (9カ月間) (B)	増減 (A)-(B)	(単位:百万円) (参考)前期 平成29年3月期 (12カ月間)
経常収益	1	28,115	28,777	△ 662	38,312
業務粗利益①	2	22,485	23,721	△ 1,236	31,184
(コア業務粗利益(①-②))	3	23,031	23,947	△ 916	31,569
資金利益	4	21,635	21,795	△ 160	28,970
役員取引等利益	5	1,402	2,030	△ 627	2,474
その他業務利益 (うち国債等債券損益)②	6 7	△ 552 △ 546	△ 104 △ 226	△ 448 △ 319	△ 260 △ 384
経費(除く臨時処理分)(△)	8	19,572	19,557	14	25,997
人件費(△)	9	9,655	9,675	△ 19	12,823
物件費(△)	10	8,423	8,384	38	11,211
税金(△)	11	1,493	1,497	△ 3	1,962
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)③	12	2,912	4,163	△ 1,250	5,186
コア業務純益(③-②)	13	3,458	4,390	△ 931	5,571
一般貸倒引当金繰入額(△)④	14	-	156	△ 156	-
業務純益	15	2,912	4,006	△ 1,093	5,186
臨時損益	16	842	139	703	△ 149
うち株式等関係損益	17	1,002	278	723	454
うち不良債権処理額(△)⑤	18	165	193	△ 27	416
うち貸倒引当金戻入益⑥	19	432	416	16	288
うち償却債権取立益	20	71	54	16	66
経常利益	21	3,755	4,145	△ 390	5,037
特別損益	22	△ 75	△ 38	△ 36	△ 71
税引前四半期純利益	23	3,680	4,107	△ 426	4,965
法人税、住民税及び事業税(△)	24	119	342	△ 222	392
法人税等調整額(△)	25	359	△ 283	643	△ 262
四半期純利益	26	3,200	4,048	△ 847	4,835
与信関係費用(④+⑤-⑥)	27	△ 267	△ 77	△ 189	120

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 子銀行単体

① きらやか銀行

平成30年3月期第3四半期の経常収益は、前年同期比1億52百万円減少の162億40百万円となりました。
銀行本来の収益力を表すコア業務純益は、資金利益が増加し、経費が減少したものの、役員取引等利益が減少し、その他業務利益が減少したことにより、前年同期比16百万円減少の21億71百万円となりました。
経常利益は、前年同期比4億98百万円増加の18億64百万円、四半期純利益は、前年同期比47百万円減少の14億48百万円となりました。

(単位：百万円)

		平成30年3月期 第3四半期 (9カ月間) (A)	平成29年3月期 第3四半期 (9カ月間) (B)	増減 (A)-(B)	(参考) 前期 平成29年3月期 (12カ月間)
経常収益	1	16,240	16,393	△152	22,602
業務粗利益①	2	13,247	13,545	△298	18,128
(コア業務粗利益(①-②))	3	13,703	13,806	△103	18,495
資金利益	4	12,709	12,463	245	16,835
役員取引等利益	5	968	1,221	△253	1,537
その他業務利益 (うち国債等債券損益)②	6 7	△430 △455	△139 △260	△290 △195	△244 △366
経費(除く臨時処理分)(△)	8	11,531	11,617	△86	15,435
人件費(△)	9	5,771	5,894	△122	7,833
物件費(△)	10	4,933	4,875	58	6,496
税金(△)	11	825	847	△21	1,105
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)③	12	1,716	1,928	△211	2,693
コア業務純益(③-②)	13	2,171	2,188	△16	3,059
一般貸倒引当金繰入額(△)④	14	-	156	△156	-
業務純益	15	1,716	1,771	△55	2,693
臨時損益	16	147	△405	553	△534
うち株式等関係損益	17	461	134	326	240
うち不良債権処理額(△)⑤	18	81	140	△59	338
うち貸倒引当金戻入益⑥	19	306	-	306	65
うち償却債権取立益	20	64	39	25	49
経常利益	21	1,864	1,366	498	2,159
特別損益	22	△99	△45	△53	△62
税引前四半期純利益	23	1,764	1,320	444	2,096
法人税、住民税及び事業税(△)	24	73	104	△31	117
法人税等調整額(△)	25	243	△279	523	△221
四半期純利益	26	1,448	1,495	△47	2,200
与信関係費用(④+⑤-⑥)	27	△225	292	△517	272

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成30年3月期第3四半期における与信関係費用には、債権売却益0百万円を含んでおります。

3. 平成29年3月期第3四半期における与信関係費用には、債権売却益5百万円を含んでおります。

②仙台銀行

平成30年3月期第3四半期の経常収益は、有価証券利息配当金が減少したことなどから、前年同期比5億9百万円減少の118億74百万円となりました。

銀行本来の収益力を表すコア業務純益は、資金利益の減少や経費の増加等により、前年同期比9億14百万円減少の12億86百万円となりました。

経常利益は、前年同期比8億88百万円減少の18億91百万円、四半期純利益は、前年同期比8億円減少の17億52百万円となりました。

(単位：百万円)

		平成30年3月期 第3四半期 (9カ月間) (A)	平成29年3月期 第3四半期 (9カ月間) (B)	増 減 (A) - (B)	(参考) 前期 平成29年3月期 (12カ月間)
経 常 収 益	1	11,874	12,384	△ 509	15,709
業 務 粗 利 益 ①	2	9,237	10,175	△ 937	13,056
(コア業務粗利益(①-②))	3	9,328	10,141	△ 813	13,073
資 金 利 益	4	8,925	9,331	△ 405	12,134
役 務 取 引 等 利 益	5	433	808	△ 374	936
そ の 他 業 務 利 益 (うち国債等債券損益)②	6	△ 122	35	△ 157	△ 15
	7	△ 90	33	△ 124	△ 17
経費(除く臨時処理分) (△)	8	8,041	7,939	101	10,562
人 件 費 (△)	9	3,884	3,781	103	4,989
物 件 費 (△)	10	3,489	3,508	△ 19	4,715
税 金 (△)	11	667	649	17	856
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)③	12	1,196	2,235	△ 1,038	2,493
コ ア 業 務 純 益 (③-②)	13	1,286	2,201	△ 914	2,511
一般貸倒引当金繰入額 (△) ④	14	-	-	-	-
業 務 純 益	15	1,196	2,235	△ 1,038	2,493
臨 時 損 益	16	695	544	150	384
うち株式等関係損益	17	540	143	396	214
うち不良債権処理額 (△) ⑤	18	84	53	31	78
うち貸倒引当金戻入益⑥	19	125	416	△ 290	222
うち償却債権取立益	20	6	15	△ 9	17
経 常 利 益	21	1,891	2,779	△ 888	2,878
特 別 損 益	22	24	6	17	△ 9
税引前四半期純利益	23	1,915	2,786	△ 870	2,869
法人税、住民税及び事業税 (△)	24	46	238	△ 191	275
法 人 税 等 調 整 額 (△)	25	116	△ 4	120	△ 40
四 半 期 純 利 益	26	1,752	2,552	△ 800	2,634
与信関係費用 (④+⑤-⑥)	27	△ 41	△ 369	327	△ 151

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成30年3月期第3四半期における与信関係費用には、債権売却益0百万円を含んでおります。

3. 平成29年3月期第3四半期における与信関係費用には、債権売却益6百万円を含んでおります。

4. 平成29年3月期における与信関係費用には、債権売却益7百万円を含んでおります。

2. 金融再生法開示債権の状況

・きらやか銀行の金融再生法開示債権の残高（要管理債権以下の残高）は、前年同期比21億69百万円減少の182億18百万円となりました。総与信額に占める割合は、前年同期比0.24ポイント低下の1.76%となりました。

・仙台銀行の金融再生法開示債権の残高（要管理債権以下の残高）は、前年同期比47億68百万円減少の202億35百万円となりました。総与信額に占める割合は、前年同期比0.84ポイント低下の2.99%となりました。

(1) 2行合算

(単位：百万円)

	29年12月末	29年3月末比	28年12月末比	29年3月末	28年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,887	157	△ 543	4,730	5,431
危険債権	30,214	△ 5,056	△ 5,490	35,270	35,704
要管理債権	3,351	△ 807	△ 903	4,158	4,255
(合計) (A)	38,453	△ 5,705	△ 6,937	44,159	45,391
正常債権	1,670,744	△ 4,477	49,129	1,675,222	1,621,615
(総与信額) (B)	1,709,198	△ 10,183	42,191	1,719,382	1,667,006
総与信額に占める割合 (A/B)	2.24%	△ 0.32 ^{ポイント}	△ 0.48 ^{ポイント}	2.56%	2.72%

(2) きらやか銀行

(単位：百万円)

	29年12月末	29年3月末比	28年12月末比	29年3月末	28年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,316	129	△ 597	3,186	3,913
危険債権	12,104	△ 1,248	△ 1,559	13,353	13,663
要管理債権	2,797	△ 9	△ 13	2,806	2,811
(合計) (A)	18,218	△ 1,128	△ 2,169	19,347	20,388
正常債権	1,016,164	△ 7,805	20,865	1,023,969	995,298
(総与信額) (B)	1,034,382	△ 8,933	18,695	1,043,316	1,015,686
総与信額に占める割合 (A/B)	1.76%	△ 0.09 ^{ポイント}	△ 0.24 ^{ポイント}	1.85%	2.00%

(3) 仙台銀行

(単位：百万円)

	29年12月末	29年3月末比	28年12月末比	29年3月末	28年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,571	27	54	1,544	1,517
危険債権	18,109	△ 3,807	△ 3,931	21,916	22,040
要管理債権	553	△ 797	△ 890	1,351	1,444
(合計) (A)	20,235	△ 4,577	△ 4,768	24,812	25,003
正常債権	654,580	3,327	28,264	651,253	626,316
(総与信額) (B)	674,815	△ 1,249	23,496	676,065	651,319
総与信額に占める割合 (A/B)	2.99%	△ 0.68 ^{ポイント}	△ 0.84 ^{ポイント}	3.67%	3.83%

3. 時価のある有価証券の評価損益

(注) 仙台銀行が保有する有価証券については、企業結合会計に基づくじもとホールディングス連結会計上の簿価と子銀行の簿価が相違するため、じもとホールディングス連結の有価証券評価損益と子銀行の有価証券評価損益の総額の合計は一致いたしません。

(単位：百万円)

		29年12月末					29年3月末			28年12月末		
		評価損益	評価益	評価損	29年3月末比	28年12月末比	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
じもとHD (連結)	満期保有目的	507	527	20	136	63	371	383	12	443	454	10
	その他有価証券	6,741	12,300	5,559	1,888	△ 1,113	4,852	10,920	6,067	7,854	12,861	5,006
	株式	5,224	5,498	274	1,160	499	4,064	4,369	305	4,725	4,970	245
	債券	3,209	4,005	796	△ 1,031	△ 2,000	4,241	5,407	1,166	5,210	6,615	1,404
	その他	△ 1,693	2,796	4,489	1,760	387	△ 3,453	1,142	4,596	△ 2,081	1,275	3,357
2行合算 (単体)	満期保有目的	731	752	20	66	△ 28	665	677	12	760	771	10
	その他有価証券	6,765	12,324	5,559	1,750	△ 1,251	5,014	11,080	6,066	8,016	13,021	5,004
	株式	4,733	5,007	274	1,214	611	3,519	3,824	304	4,122	4,366	244
	債券	3,764	4,560	796	△ 1,208	△ 2,236	4,972	6,138	1,166	6,000	7,405	1,404
	その他	△ 1,732	2,757	4,489	1,744	373	△ 3,477	1,117	4,594	△ 2,106	1,249	3,355
きらやか 銀行 (単体)	満期保有目的	371	371	-	180	152	191	191	-	218	218	-
	その他有価証券	621	4,741	4,120	1,314	△ 406	△ 692	3,815	4,508	1,027	4,945	3,917
	株式	1,343	1,580	237	303	118	1,040	1,293	253	1,225	1,432	207
	債券	808	1,536	728	△ 159	△ 879	967	2,082	1,114	1,687	3,038	1,350
	その他	△ 1,529	1,624	3,154	1,170	354	△ 2,700	439	3,140	△ 1,884	474	2,359
仙台銀行 (単体)	満期保有目的	360	380	20	△ 113	△ 181	474	486	12	541	552	10
	その他有価証券	6,143	7,583	1,439	436	△ 845	5,706	7,264	1,557	6,989	8,076	1,087
	株式	3,390	3,427	36	911	492	2,479	2,530	51	2,897	2,934	37
	債券	2,956	3,023	67	△ 1,048	△ 1,357	4,004	4,056	51	4,313	4,367	53
	その他	△ 202	1,132	1,334	574	19	△ 777	677	1,454	△ 221	774	996

(注) 「評価損益」は、「満期保有目的の債券」については貸借対照表計上額と時価の差額を計上し、「その他有価証券」については時価評価しておりますので貸借対照表計上額と取得原価の差額を計上しております。

4. 預金等、預かり資産、貸出金の残高、自己資本比率（国内基準）

(1) 預金等の残高

- ・きらやか銀行の預金等の残高は、法人預金が増加したものの、個人預金及び公金預金の減少により、前年同期比362億10百万円減少の1兆2,772億7百万円となりました。
- ・仙台銀行の預金等の残高は、公金預金の減少により、前年同期比182億27百万円減少の1兆306億80百万円となりました。

(単位：百万円)

		29年12月末	29年3月末比	28年12月末比	29年3月末	28年12月末
2行合算	預金等	2,307,887	△ 58,149	△ 54,437	2,366,036	2,362,325
	うち個人預金	1,539,867	△ 277	△ 21,360	1,540,145	1,561,228
	うち法人預金	527,503	△ 23,550	14,854	551,054	512,648
	うち公金預金	235,274	△ 33,397	△ 49,300	268,671	284,574
きらやか銀行 (単体)	預金等	1,277,207	△ 18,558	△ 36,210	1,295,765	1,313,417
	うち個人預金	886,838	△ 13,762	△ 31,406	900,600	918,244
	うち法人預金	311,060	△ 21,940	8,779	333,000	302,280
	うち公金預金	76,230	17,001	△ 14,571	59,228	90,802
仙台銀行 (単体)	預金等	1,030,680	△ 39,590	△ 18,227	1,070,271	1,048,907
	うち個人預金	653,029	13,484	10,045	639,544	642,984
	うち法人預金	216,443	△ 1,609	6,075	218,053	210,368
	うち公金預金	159,043	△ 50,399	△ 34,729	209,442	193,772

(注) 預金等には、譲渡性預金を含んでおります。

(2) 預かり資産残高

- ・きらやか銀行の預かり資産残高は、生命保険の増加により、前年同期比164億15百万円増加の2,155億75百万円となりました。
- ・仙台銀行の預かり資産残高は、生命保険の増加により、前年同期比123億66百万円増加の1,111億86百万円となりました。

(単位：百万円)

		29年12月末	29年3月末比	28年12月末比	29年3月末	28年12月末
2行合算	預かり資産残高	326,762	22,238	28,781	304,524	297,980
	投資信託	36,867	1,065	802	35,802	36,065
	公共債(国債等)	10,015	△ 970	△ 2,274	10,986	12,290
	生命保険	279,879	22,143	30,254	257,735	249,625
きらやか銀行 (単体)	預かり資産残高	215,575	12,384	16,415	203,191	199,160
	投資信託	26,381	442	△ 149	25,938	26,530
	公共債(国債等)	2,592	△ 336	△ 531	2,929	3,123
	生命保険	186,601	12,278	17,095	174,323	169,506
仙台銀行 (単体)	預かり資産残高	111,186	9,853	12,366	101,332	98,820
	投資信託	10,485	622	951	9,863	9,534
	公共債(国債等)	7,422	△ 633	△ 1,743	8,056	9,166
	生命保険	93,277	9,865	13,158	83,412	80,119

(3) 貸出金の残高

・きらやか銀行の貸出金の残高は、中小企業のお客様を中心に「本業支援」を徹底したことから中小企業等貸出金が増加したことなどにより、前年同期比185億53百万円増加の1兆177億65百万円となりました。
 ・仙台銀行の貸出金の残高は、お客さまの様々な資金需要へ積極的に対応したことなどから、前年同期比238億16百万円増加の6,716億10百万円となりました。

(注) きらやか銀行の消費者ローンは、平成29年3月期より集計方法を精緻化しており、従来と計上方法を変更しております。

きらやか銀行 消費者ローン集計方法 精緻化後

(単位：百万円)

		29年12月末	29年3月末比	28年12月末比	29年3月末	28年12月末
2行合算	貸出金	1,689,375	△ 10,378	42,369	1,699,754	1,647,006
	中小企業等貸出金残高	1,269,620	15,971	56,422	1,253,649	1,213,197
	うち消費者ローン	440,668	9,866	12,400	430,801	428,268
	中小企業等貸出金比率	75.15%	1.40 ^{※1}	1.49 ^{※1}	73.75%	73.66%
きらやか銀行 (単体)	貸出金	1,017,765	△ 9,426	18,553	1,027,192	999,211
	中小企業等貸出金残高	751,739	10,442	26,734	741,297	725,005
	うち消費者ローン	246,712	4,397	5,562	242,315	241,150
	中小企業等貸出金比率	73.86%	1.70 ^{※1}	1.31 ^{※1}	72.16%	72.55%
仙台銀行 (単体)	貸出金	671,610	△ 951	23,816	672,562	647,794
	中小企業等貸出金残高	517,881	5,529	29,688	512,352	488,192
	うち消費者ローン	193,956	5,469	6,838	188,486	187,118
	中小企業等貸出金比率	77.11%	0.94 ^{※1}	1.75 ^{※1}	76.17%	75.36%

(参考) きらやか銀行 消費者ローン集計方法 精緻化前

(単位：百万円)

		29年12月末	29年3月末比	28年12月末比	29年3月末	28年12月末
きらやか銀行 (単体)	貸出金	1,017,765	△ 9,426	18,553	1,027,192	999,211
	中小企業等貸出金残高	751,739	10,442	26,734	741,297	725,005
	うち消費者ローン	240,452	5,669	6,606	234,782	233,845
	中小企業等貸出金比率	73.86%	1.70 ^{※1}	1.31 ^{※1}	72.16%	72.55%

(4) 自己資本比率 (国内基準)

- ・じもとHD連結の自己資本比率は、前期末比0.10ポイント低下し9.02%となりました。
- ・きらやか銀行の自己資本比率は、単体で前期末比0.26ポイント低下し8.66%、連結で前期末比0.27ポイント低下し8.59%となりました。
- ・仙台銀行単体の自己資本比率は、前期末比0.22ポイント上昇し、9.73%となりました。

(単位：百万円)

		29年12月末	29年3月末比	28年12月末比	29年3月末	28年12月末
じもと HD (連結)	①自己資本比率	9.02 %	△ 0.10 <small>ポイント</small>	△ 0.48 <small>ポイント</small>	9.12 %	9.50 %
	②自己資本の額	112,651	2,129	955	110,522	111,695
	③リスク・アセット等	1,248,390	36,555	73,253	1,211,834	1,175,136
	④総所要自己資本額	49,935	1,462	2,930	48,473	47,005
きらやか 銀行 (単体)	①自己資本比率	8.66 %	△ 0.26 <small>ポイント</small>	△ 0.60 <small>ポイント</small>	8.92 %	9.26 %
	②自己資本の額	65,229	996	65	64,232	65,164
	③リスク・アセット等	752,362	32,641	49,291	719,720	703,070
	④総所要自己資本額	30,094	1,305	1,971	28,788	28,122
きらやか 銀行 (連結)	①自己資本比率	8.59 %	△ 0.27 <small>ポイント</small>	△ 0.61 <small>ポイント</small>	8.86 %	9.20 %
	②自己資本の額	65,459	592	△ 400	64,866	65,859
	③リスク・アセット等	761,674	29,866	46,062	731,807	715,611
	④総所要自己資本額	30,466	1,194	1,842	29,272	28,624
仙台銀行 (単体)	①自己資本比率	9.73 %	0.22 <small>ポイント</small>	△ 0.27 <small>ポイント</small>	9.51 %	10.00 %
	②自己資本の額	47,652	1,620	1,288	46,032	46,363
	③リスク・アセット等	489,673	6,084	26,141	483,588	463,531
	④総所要自己資本額	19,586	243	1,045	19,343	18,541

(注) 1. ① 自己資本比率 = ② 自己資本の額 ÷ ③ リスク・アセット等

2. ④ 総所要自己資本額 = ③ リスク・アセット等 × 4%